

<高圧ケーブルの保守・点検用> 各種試験・測定装置



は、

豊富なラインナップで、お客様の保守・点検活動を支えます。

<活線診断装置は、お客様の保守・点検の強い力になります>



保安規定(法規)に沿った点検なのに、
関係者との調整が大変。

⇒

**活線診断は、
いつでも診断可能です。**



停電時間の確保が難しく、
劣化の懸念があるのに十分な診断が
できていない。

⇒

**活線診断は、
自由なインターバルで、
傾向監視ができます。**



劣化したケーブルは、高電圧印加で
ダメージを受けない？

⇒

**活線診断は、
高電圧を印加しません。**

<適用シーン別 製品ラインナップ>

 : 停止で使用

 : 活線で使用する

実施種別	実施 インターバル	停電	保守・点検項目と使用機器				
			耐電圧	絶縁体 絶縁抵抗	シース 絶縁抵抗	遮へい 銅テープ抵抗	直流高圧 漏れ電流
竣工試験 初期点検	布設 完成後	停電	E030 E008,E009	一般メガー	一般メガー	一般テスター	—
日常点検/目視	1~3ヶ月	—	—	—	—	—	—
定期点検 (停電診断)	1~2年 1年(使用10年以上)	停電	—	一般メガー	一般メガー	一般テスター	—
(活線診断)	任意に設定 1年~3ヶ月 活線診断 (停電不要)	—	—	LINDA 1000(可搬型)・LINDA 1500(自動・据置型)		E132(可搬型)	—
				E131(可搬型) E135(自動・常置型)			
診断業務 サービス	—	—		脈動電流法※ 残留電荷法※			
精密診断	・使用10年以上で、 1~2年(水影響有) 2~3年(水影響無) ・定期点検で要注意	停電	—	活線診断の場合、要注意判定で精密診断実施			E030 E008,E009
事故点、不 良点探査	—	停電	—	ブリッジ型 I018/L610 トレーサ型 I204/L640 (直埋ケーブル用)		—	—

※ ・脈動電流、残留電荷は絶縁抵抗以外による絶縁診断法です。
・残留電荷法は22kV~77kVケーブルに適用。

<各種試験・測定装置 製品ラインナップ>

○竣工試験、定期点検、精密診断(設備停電下)

ー停電下で、耐電圧試験、直流高圧漏れ電流試験を行います。

[E008、E009](#)
直流絶縁試験器
(電池式)



E030
直流絶縁試験器
(商用電源式)



○定期点検(設備活線下) ー通常の運転状態(活線下)で、各種の測定を行います。

[LINDA1000](#)
(株式会社 フジクラ)
活線絶縁診断装置



[LINDA1500](#)
(株式会社 フジクラ)
活線絶縁診断装置
(据付自動型)



[E131](#)
シース絶縁抵抗測定装置



[E132](#)
シールド抵抗測定装置

E135
シース絶縁抵抗測定装置
(常置型)



○不良点、事故点の位置評定 ー布設ケーブルの不良点、事故点位置を測定、探査します。

[I018](#)
ブリッジ形
ケーブル事故点測定装置
*直流電源 L610 と合わせて
使用します。



[I204](#)
トレーサタイプ
事故点探知器
*直埋ケーブル用。
直流電源 L640 と合わせて
使用します。



お問い合わせ先

株式会社フジクラ・ダイヤケーブル 直需カンパニー/建設・電販カンパニー
技術部 技術グループ 048-532-2314

株式会社フジクラ エンジニアリング部 03-5606-1252



FDC ホームページ QR コード

FDCR-S0055A